



ストップ 不安定労働

変化する労働形態

グローバル資本は人々の雇用形態に根本的な変化をもたらしています。安定した職がますます減る一方、派遣労働、契約労働、臨時労働が優勢になりつつあります。不安定労働に就く労働者らには労働組合に加入したり、団体交渉を行なったりする機会がほとんどありません。企業が不安定労働に依存することで人件費を下げ、あらゆる雇用リスクを労働者に転嫁する中、賃金や条件はますます悪化しています。

反撃する労働組合

労働組合は不安定労働者を組織化し、不安定労働を拡大させる法制度に対抗し、良好な賃金と労働条件をともなう安定した雇用への支持を掲げて力を結集していくことで、この風潮に立ち向かっています。

これは勝利しなければならない戦いなのです。

10月7日の世界行動デーには、インダストリアル・グローバルユニオンのキャンペーンに参加しよう ストップ不安定労働

ストップ 不安定労働

www.industriALL-union.org/STOP-precarious-work